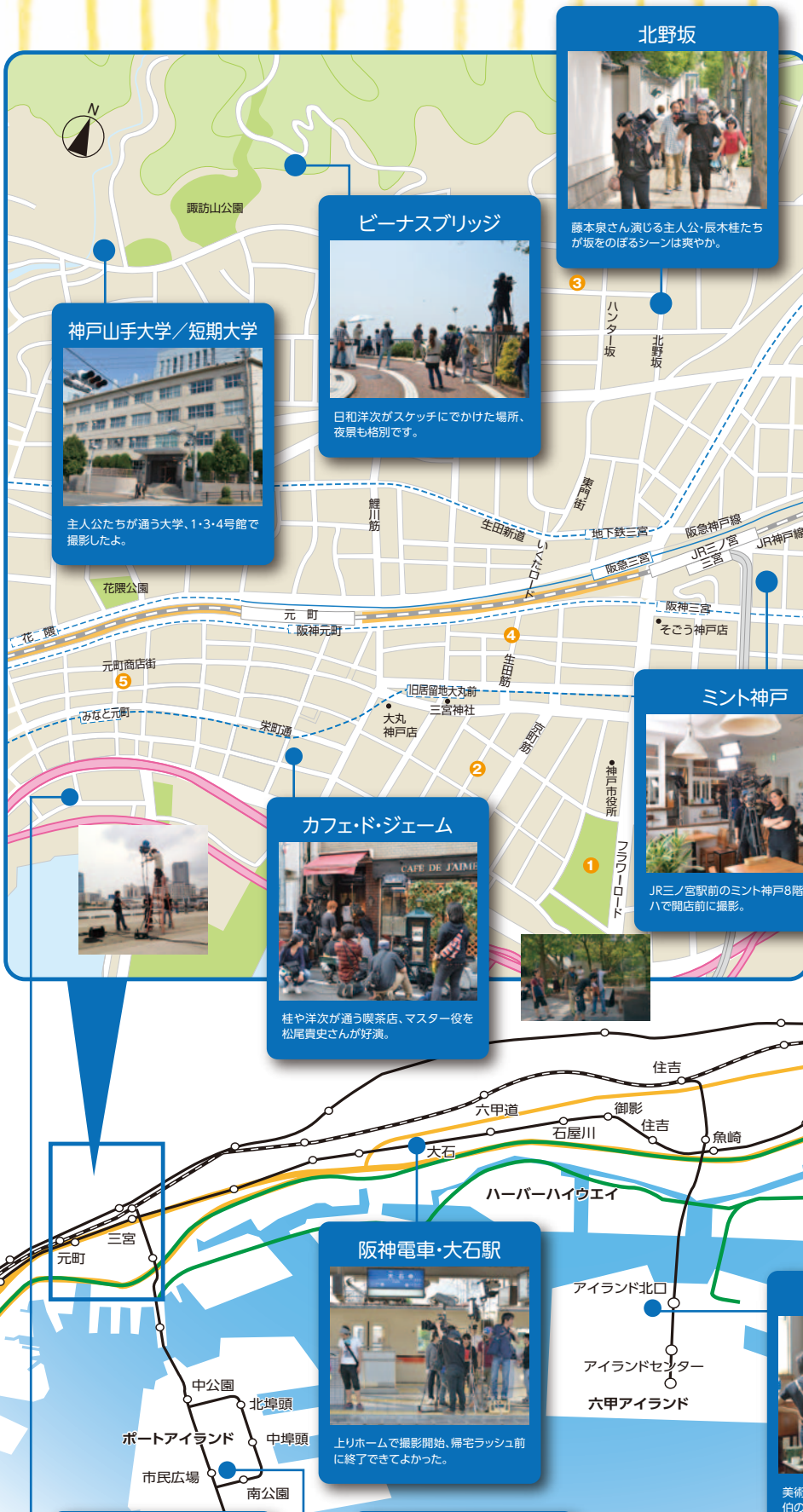


神戸在住 ロケ地マップ

全編をつうじて、神戸・阪神間ロケを敢行。美しい街並みやフラットな空気、そして海の気配が漂うなかで、人々の優しさや痛み、震災をへた街の記憶を映像化しています。「あっ、ここ知っとう」という場所がたくさんでてくる人もきっといるはず。テレビドラマ版と劇場用映画版では大幅に編集を変え、それぞれに楽しめる作品となっています。
※ロケ地マップは劇場版映画を基にしています。



桂の部屋のロケセット(神戸市東灘区)



北野坂



藤本泉さん演じる主人公・辰木桂たちが坂をのぼるシーンは爽やか。

ビナスブリッジ



日和洋次がスケッチにかけた場所、夜景も格別です。

神戸山手大学/短期大学



主人公たちが通う大学、1・3・4号館で撮影したよ。

ミント神戸



JR三ノ宮駅前のミント神戸8階、ココノハで開店前に撮影。

カフェ・ド・ジャーム



桂や洋次が通う喫茶店、マスター役を松尾貴史さんが好演。

阪神電車・大石駅



上りホームで撮影開始、帰宅ラッシュ前に終了できてよかった。

小磯良平美術館



美術館の中庭には、移築された小磯画伯のアトリエも。

西宮マリーナ



大学の仲間たちで海へ! 都市圏のこじんまりしたお洒落な砂浜だよ。

メリケン画廊



日和洋次のアトリエ&ショップとして登場、近くの中埠頭でも撮影。

ポートピアホテル



最上階のロビー、日和洋次の記者会見場になったよ。

その他のロケ地

- 東遊園地** 竹下景子さん演じる武内真弓と桂がおはぎを食べた場所。
- 旧居留地(京町筋/浪速筋/トアロード/大丸内トウストウズ)** 最後に桂と日和が出会う場所。
- 神戸華僑総会(旧ゲンセン邸)裏の道** 最後桂と日和が出会う場所。
- 三宮センター街** 桂が歩いた商店街、ステンドグラスの絵は版画家・川西英の作品。
- 元町4丁目** ポートタワーが見えるシーン、この場所わかるかなあ…
- 阪神電車・香榎駅** 西宮マリーナから移動して、駅の外で撮影。夙川の上にある駅。など